

2004 年度 第 12 回 日本線虫学会大会プログラム

日本線虫学会大会第 12 回大会プログラム

会 期:2004 年 9 月 2 日(木)～ 9 月 3 日(金)

会 場 大 会:福島テルサ 3F 大会議室 あぶくま
福島県福島市上町 4-25

TEL:024-521-1500、FAX:024-523-4115

懇親会:福島テルサ 3F 会議室 あづま

TEL:024-523-4116

日 程: 9 月 2 日(木)

13:00～14:15 総会

14:45～17:00 一般講演

18:00～20:00 懇親会

9 月 3 日(金)

9:30～12:00 一般講演

13:00～16:30 一般講演

講演プログラム(○は発表者)

9 月 2 日(水)

13:00～14:15 総 会

(14:15～14:45 休憩, 映写器材準備)

[一般講演]14:45～17:00

(座長 岡田浩明)

14:45 101 ○乙部和紀・伊藤賢治*・水久保隆之(中央農研・*北農研)

細孔ネットワーク空間における線虫の水流に対する応答.

15:00 102 ○石橋信義・高山幸子・近藤栄造(佐賀大農)

菌食性線虫 *Aphelenchus avenae* の繁殖と菌糸摂食行動.

15:15 103 真宮靖治(元玉川大)

数種木材腐朽菌によるマツノザイセンチュウの誘引と捕食.

15:30 104 小倉信夫(森林総研)

家庭園芸用各種殺虫剤のマツノザイセンチュウに対する殺線虫効果.

(15:45～16:00 休憩)

(座長 相川拓也)

16:00 105 ○竹本周平・神崎菜摘*・二井一禎(*京大院農・***現 鹿大農)

マツノザイセンチュウ強弱両系統を母系統とする混合集団のクロマツへの接種試験.

16:15 106 ○神崎菜摘*, **・二井一禎*(*京大院農・***現 鹿大農)

京都御所のクロマツ枯死木より分離された *Bursaphelenchus* 属線虫.

16:30 107 ○長谷川浩一*, **・二井一禎**・三輪さつき*・三輪錠司*, ***(*中部大生物機能開発研・**京大院農・***中部大応用生物)

マツノザイセンチュウの体軸決定について.

16:45 108 長谷川浩一*, **・○三輪さつき*・堤内 要*, ***・谷口 肇*, ***・三輪錠司*, ***(*中部大生物機能開発研・**京大院農・***中部大応用生物)

アクリルアミドによる *Caenorhabditis elegans* 寿命の二相性反応.

18:00~20:00 懇 親 会

9月3日(金)

[一般講演] 9:30~16:15

(座長 小坂 肇)

9:30 201 吉田睦浩(中央農研)

メス成虫形態形質による日本産 *Steinernema* 属昆虫病原性線虫の類別.

9:45 202 ○鎌田龍星・吉賀豊司・近藤栄造(佐賀大農)

Heterorhabditis indica の発育に必須な共生細菌 *Photorhabdus luminescens* 遺伝子の同定.

10:00 203 ○吉賀豊司・近藤栄造(佐賀大農)

Steinernema carpocapsae の発育に及ぼす脂質の影響.

(座長 神崎菜摘)

10:15 204 ○重松 学・鎌田龍星・吉田睦浩*・吉賀豊司・近藤栄造(佐賀大農・*中央農研)

日本産 *Steinernema* 属線虫および共生細菌の系統関係.

10:30 205 ○植原健人・串田篤彦・伊藤賢治・奈良部 孝・百田洋二*(北農研・*中央農研)

シストセンチュウ (*Globodera* 属) のリボゾーム DNA ITS 領域の比較.

10:45 206 ○岩堀英晶・水久保隆之*・立石 靖・佐野善一(九沖農研・*中央農研)

寄生性の異なる2系統ミナミネグサレセンチュウの九州沖縄地域における地理的分布と遺伝的差異.

(11:00~11:15 休憩)

(座長 串田篤彦)

11:15 207 相場 聡(中央農研)

インドネシアにおけるジャガイモシストセンチュウの発生.

11:30 208 清水 啓(福島市)

市販野菜苗の線虫汚染事例.

11:45 209 ○中園和年・木拉提*・沙吾列提**・上田憲一(緑資機*・アラハク郷農技部**・ハバカ県農普所)

中国アルタイ地域の固定砂漠および既耕地における植物寄生性線虫.

(12:00~13:00 休憩 昼食)

(座長 岩堀英晶)

13:00 210 荒城雅昭(農環研)

不耕起・堆肥連用圃場の土壌線虫の多様性(第8報)—細菌食性線虫の属レベルのリスト—.

13:15 211 ○岡田浩明・原田啓基*・門田育生**(農環研*・流山市**・東北農研)

栽培管理の違いが土壌線虫群集の構造におよぼす影響.

(座長 北上 達)

13:30 212 ○山田英一・佐久間 太・橋爪 健・高橋 穰(雪印種苗(株)北海道研究農場)

アズキ落葉病菌のアズキ感染に及ぼすキタネグサレセンチュウの影響.

13:45 213 ○奈良部 孝・串田篤彦(北農研)

キタネグサレセンチュウ密度回復を回避するための効果的な対抗植物栽培法の検討.

14:00 214 ○持田秀之・立石 靖・佐野善一・岩堀英晶(九沖農研)

有機栽培圃場における矮性クロタラリア(*Crotalaria breviflora*)の線虫密度抑制効果と後作ニンジンの線虫害に与える影響.

(座長 相場 聡)

14:15 215 ○串田篤彦・植原健人・百田洋二*(北農研*・中央農研)

施肥量・種いもサイズ・殺線虫剤畝施用がジャガイモシストセンチュウ畑でのバレイショ収量に及ぼす影響.

14:30 216 ○福澤晃夫・鳥居悠介・仲平 敦・田中 大介・串田篤彦*(道東海大工*・北農研)

トマト根浸出物の土壌内ジャガイモシストセンチュウに対する密度低減効果.

(休憩 14:45~15:00)

(座長 吉賀豊司)

15:00 217 ○百田洋二・野津光雄・蔵之内利和*(中央農研*・作物研)

サツマイモの線虫検定圃場におけるネコブセンチュウの動態.

15:15 218 ○片瀬雅彦・牛尾進吾・久保周子(千葉農総研)

フスマを用いた土壌還元における酢酸の生成と線虫への影響.

15:30 219 ○水久保隆之・竹原利明・相場 聡・伊藤賢治*(中央農研*・北農研)

微生物資材と植穴くん蒸の組み合わせ処理がトマトのサツマイモネコブセンチュウの動態と作況に及ぼす影響(第4, 5, 6作).

(座長 奈良部 孝)

15:45 220 下元満喜(高知農技セ)

*Pasteuria penetrans*によるメロン・キュウリのネコブセンチュウ防除.

16:00 221 ○北上 達・西野 実(三重科技振興セ農)

パスツールシア菌孢子へのメチオニン前処理がサツマイモネコブセンチュウに対する孢子付着に及ぼす影響.

16:15 222 ガスパード ジェロム((株)ネマテンケン)

線虫卵に寄生する糸状菌の大量土壌分析法.